

あきた労福協

2021年11月1日 No.142

発行所／秋田県労働福祉協議会
発行責任者 高橋暢嘉
秋田市中通6丁目7-36 フォーラムアキタ
TEL:018-833-1875・FAX:833-0506
ホームページ http://akita.rofuku.net/

～福祉事業団体の利用促進・共助拡大に向けて～ ＝地区労福協と共に地域に広げよう＝

東北労働金庫秋田県本部

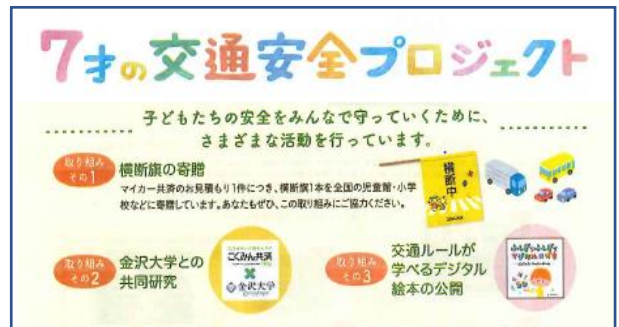
住宅ローンについて「団体会員限定変動金利型住宅ローン」をラインナップに追加！

労働金庫住宅ローンをご利用中の方向けに無担保ローン「金利優遇制度」を新設。

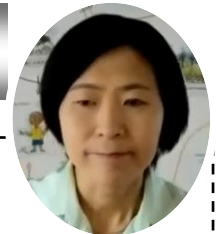


こくみん共済coop秋田推進本部

子ども健全育成の取組みとして「7才の交通安全プロジェクト」に取り組む。マイカー共済見積り1件につき1本の横断旗を小学校などへ寄贈する。「マイカー共済見積依頼書」回収を起点に成約につなげるため、「保障点検強化期間」を設定し、最適な自動車保障の備えにつなげる。



第6回労働者福祉運動の理念・歴史講座 Web 開催



◇誰一人取り残さない◇

すべての人々が、貧困がもたらす生命や生活の危機及び社会的排除から解放され人間として尊厳をもって生きることのできる持続可能な世界の実現へ。

【星野智子氏】

9月13日(月)Web形式で労働者福祉運動の理念・歴史講座を開催した。Web登録者72名、実参加者42名合計114名が参加した。

SDGs 市民社会ネットワーク星野智子氏より「SDGs時代の社会セクターの役割」と題し環境問題との深い繋がりや今後のSDGsへの理解促進を求める講演が行われた。

第7回フードドライブ活動

ただいま集計中！！

秋田労福協は、第7回フードドライブ運動を10月11日～22日に開催し、皆様のご協力によりカップ麺・袋麺を中心に多くの食料品が集められた。集計後いただいた食品は、「フードバンクあきた」と「秋田たすけあいネットあゆむ」の2団体に寄贈する。

ご協力ありがとうございました。



奨学金オンライン署名活動にご協力を！



現在63筆 8/9～10/31

教育費や奨学金返済の負担を軽減する税制支援を求める活動に署名をお願いします。

オンライン署名はコチラから！



ライフサポートセンターあきた 「コロナ禍で 収入が激減、お金を貸してほしい」

【Q】 コロナ禍で仕事や収入が激減し、借金返済もあるので生活に行き詰っている。どこかお金を貸してくれるところがないだろうか？

【A】 秋田市社会福祉協議会で、貸付の受付や、生活相談もおこなっているので一度連絡してみてくださいどうか。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で一時的な資金が必要な方及び生活の立て直しが必要な方への特例貸付を受け付けている。



資金貸付⇒市民小口資金・生活福祉資金・福祉資金・教育支援資金等があります。

社会福祉法人秋田市社会福祉協議会 ☎ 018-862-7445

お知らせ

最低賃金が変わります

2021年10月～

秋田県 最低賃金

822円 ^{30円UP}

秋田労働局HPより

- ◇秋田労福協 60周年記念式典
日時：2021年12月2日（木）
15：00～ 会場：フォーラムアキタ
- ◇第3回ライフプランセミナー
日時：2021年12月3日（金）
18：00～ 会場：秋田ホテル

全国一斉 奨学金に関する電話相談

もう悩まないで。
あとは一緒に考えましょう。

2021.11.11 THU. 10:00～19:00 ☎0120-41-6029
労働者福祉中央協議会

R 生活応援リンク ろくくん

ためる、かきる、ふやす。
相談できるって、心強い。

0120-1919-62
(受付時間：平日 午前9時～午後5時)
<https://www.tohoku-rokin.or.jp>

◇ ◆ 2021年11月制度改定 ◆ ◇

こくみん共済 NEWS
0521A006

マイカー共済

自動車総合補償共済

くるまの補償点検実施中！

★期間限定★
2021年11月1日(月)～2021年12月29日(水)

上記期間内に、共済ショップまたは所属団体を通じてマイカー共済のお見積もりをいただくと、オリジナル「マイクロファイバークロス」プレゼント！

資料のご請求・お問い合わせ先

こくみん共済 秋田推進本部 (秋田県労働者共済生活協同組合)
全日本労働者共済生活協同組合連合会 coop TEL 018-824-6031 秋田市泉菅野 1-1-12

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員になることで各種共済制度をご利用いただけます。

編集後記

10月に入り新型コロナウイルスの新規感染者数が激減しました。ワクチン接種が効果を発揮したことはもちろんだが、感染者数増加の現実を目の当たりにして、人々が人流を控えたことが減少の引き金となった。これから冬を迎え、インフルエンザの脅威も加わる。ワクチン接種と感染対策を万全にして秋田の新米「サキホコレ」を口にしてこの冬を乗り切ろう。(J. I)